

# ピッコロ通信

No.148

2018.11.2

〒204-0021 東京都清瀬市元町 2-18-10 1階  
☎090-8304-1076 Fax042-444-4546  
<https://www.piccolonet.org/>

落ち葉が舞う季節になりました  
朝夕と日中の気温差が大きく体調管理が必要ですね  
青い空と夜はお月様がきれいです



## 新たなチャレンジ「介護サポート・ピッコロ」に期待して

社会福祉法人三育ライフ  
特別養護老人ホームシャローム東久留米施設長  
我謝悟

この度、ピッコロの監事としてお仲間に加えていただきました「我謝（がじゃ）」と申します。私は、現在東久留米市にある社会福祉法人三育ライフの東京事業所で、シャローム東久留米という特別養護老人ホームを中心とする高齢者事業の統括施設長をしております。しかし、清瀬市民であり、「ピッコロ」については存じ上げていましたし、同じ高齢者事業でご活躍され長年ご指導いただいていた、丸山理事からお話があり、お引き受けした次第です。昨年から東久留米市内の保育園の理事もさせていただき、高齢者福祉だけでなく、児童福祉の分野でも私にできることがあればと思っています。福祉事業は高齢や障害、児童と分けて考えていられる時代ではなくなってきました。複雑な課題を抱えた家庭、家族が多くなっており、分野を超えて連携して対応しなければならないと痛感しています。三育ライフも、杉並区から重症心身障害児の通所事業を受託し、今後、障害者の生活介護事業も開設予定です。

これからの福祉は、全てのニーズにできることから対応していくことではないでしょうか。それも、お互いが助け合いながら、高齢者を子どもたちがはげまし、障がいを持っておられる方や、子どもたちを、高齢者が優しく見守る。そんな社会になると良いのではないのでしょうか。あまり無理をせず、協力し合ってできることから！

今後ともよろしく願っています。

### 検索

#### ホームページリニューアル

現在のホームページは古い写真などもあり、スマホ対応になっていないことなど、様々な課題を持っているためリニューアルすることになりました。

利用者さんの講座や支援者さんの研修会申し込みがホームページからできるようになります。

12月20日から新しくなります。どうぞ検索してみてください。

#### 寄付をお送りしました!!

西日本豪雨災害にあたり、ホームスタートジャパン経由で、ホームスタート・ひろしま【NPO法人ひろしまNPOセンター】にお送りしました。支援者さんからの寄付（定例会で協力お願い）とつどいの広場利用者さんからの寄付 8,720円とピッコロ団体からの寄付をお送りしました。少しでも早く支援を届けたいという思いで、こちらへの寄付とさせていただきます。



## 赤ちゃんのチカラプロジェクト、参加者からスタッフへ

支援者 西川めぐみさん



私が赤ちゃんのチカラプロジェクトを知ったのは、私自身の子どもが参加したことがきっかけでした。息子は2ヶ月。娘にいたっては生後2週間のころより子育てひろばに通い、リフレッシュ講座、赤ちゃんのチカラプロジェクトなどさまざまな講座に参加させていただきました。さまざまな支援の場に行くことで多くの方に目をかけ手をかけていただき成長してきたなど実感していましたので、中学校に行き中学の生徒の皆さんと接するプロジェクトがあることを聞き参加させていただくことにしました。

しかしながら、普段は同年代の子ども達と接することがほとんどだったので、中学生との関りは未知のことでした。子どもの反応はどうか、中学生はやさしくしてくれるかなとワクワク楽しみな気持ちが半分。少し不安でドキドキする気持ちを半分もって当日を迎えた覚えがあります。

息子は始めたばかりの離乳食を食べさせてもらったり、おもちゃで遊んでもらいました。娘は2ヶ月だったのでとても大切なものを扱うように優しく優しく抱っこしてくれました。

中学生は初めこそ緊張していましたが、赤ちゃんに触れ合うとニコニコと優しい顔になります。赤ちゃんの目線に立って遊んでくれます。そして何よりも「かわいい」と言葉に出してくれます。親自身かわいいとは常日頃思っていますが、慌ただしく余裕のない生活を送っていたので子どもたちのために一生懸命接してくれることが何よりもうれしかったことを覚えています。

心配していた気持ちが嘘のように親子ともに有意義な時間を過ごせました。赤ちゃん、ママ、パパ、中学生、先生、スタッフすべての人が素敵な表情になるこの時間に関りお手伝いさせていたでいることがとても嬉しく思っています。



毎回、たくさんの親子の方々に参加いただき、  
♡この授業はたくさんの生徒さんに楽しみにしていただいています♡  
皆さんのおかげで今年も無事に終わることができました。感謝です



## 長〜い研修会、のりきりました！

Home-Start・ピッコロ

約1ヶ月半、8日間に渡る2018年度のホームビジター養成講座を修了して、5名のビジターさんが誕生しました！

初日は、ドキドキで参加され、学べば学ぶほど、自分は訪問ができるのか、、、と不安になったり、終了テストでは学生時代を思い出したと話されました。

最終日は、先輩ビジターさんを招き、訪問の様子を話してもらい、少しいメージがわいたと話されます。修了したビジターさんたちは5人の仲間と近い関係も生まれたようです。

ご苦勞様！また、どうぞよろしくお願ひします。



## 心身共に元気でゆとりを持って保育

支援者 廣きよ子さん

「ラララぞーきんラララぞーきん」と会場から聴こえてきます。「何やっているんだろう?」とのぞき込むと親子で手遊びをしていました。スタッフ方も楽しそうに活動していました。その頃退職したら何かお役に立つことしたいと思っていました。そんなある日、チャンスがやってきました。Yさんから「あおいとりを立ち上げたから来てみない?」と声をかけてくださいました。(あおいとりは、今はやっていません)つぶらな瞳の赤ちゃんやよちよち歩きのお子さんたちと遊んだりと笑ったり・・・あやすとニコリと返ってくる。和み癒されていい時間過ごしたなと感じました。もっと感じたくなりファミリーサポートきよせの保育サービス講習会をかわきりにピッコロ事業とする様々な養成講座を一気に受講し、まるで学生気分に戻ったようでした。会員になって5年たちます。沢山の出会いがありました。お子さんから教えてもらったり一緒に作ったりと完成した時は拍手喝采です。達成感で笑顔もみられ私も感激です。元気もいただいています。また、私が作った料理をママさんからまたリクエストされた時は、本当に嬉しくてたまりません。

共有した時間を互いに楽しくするには、先ずは、心身共に元気で日々のスケジュールにゆとりを持ちスキルアップも大事だなと感じる今日この頃です。今後ともよろしく願いいたします。

## ファミサポさんの手を借りながらイライラしない育児を

利用者Y.Oさん

二人の子どもを連れて、清瀬に引っ越してきてから、4年が経ちました。三歳だった息子はファミサポさんとの打ち合わせから、ファミサポさんが大好きになり、保育を楽しみにしていました。実際に預けた時も、迎えに行く帰りたくない泣き、まだ1歳だった娘も紙の焼きそばを作ってもらい、楽しそうに遊んでいたのをはっきりと覚えています。

今は、市内の別の地域に引っ越し、そこで新しいファミサポさんに助けてもらいながら、なんとか仕事を辞めずに続けています。初めて我が子を預けるときは、やはり知らない人なので不安でいっぱいでしたが、預けるたびに「また行きたい」「次はいつ行けるの?」と聞いてくる子供たちの声を聞き、不安から信頼に代わっていききました。今ではファミサポさんなしでは、我が家の生活は成り立ちません。まだまだ、助けていただかないと仕事を育児の両立は難しいですが、素晴らしいファミサポさんの手を借りながら、少しでもイライラしない育児をしていけたらと思っています。

先輩方からいただいたたくさんのご縁とご恩を次の世代にお返ししていきたいなと思います。

これからもどうぞよろしく願いいたします!!

## 月に1回メディアから離れて生活してみませんか

「乳児メディア・アドバイザー講座『乳児をメディアの外から守る—スマホに子育てを委ねないために—』

9月23日、白梅学園短期大学において研修会に参加し、報告します。

「スマホ 成長 影響」で、ネット検索をしたら、「『メディア漬け』で壊れる子どもたち」とか、「スマホ毒」といった言葉まで飛び交っています。そのような状況もあり、学びたいと思いました。

## 研修会 報告

山田真理子氏

(NPO法人子どもとメディア代表理事)

脳の中のシナプスは、新生児の時期から生後6カ月~12カ月にかけて急激に増えて、あらゆる刺激を吸収し、表情や言葉などのコミュニケーションの基礎、運動の基礎となる筋肉の結合を獲得する大事な時期だからこそメディアから離れ、5感を刺激する遊びをして欲しいと話され

原陽一郎氏(筑紫女学園人間科学学部准教授)は、

乳幼児期は基本的に「直接体験」が受容で「メディアで消費された時間の倍以上を生身の人との直接体験で補う必要がある」という基本を知っておいてください。メディア接触を乳児期からすることで、どのような有効性があるかについては、全く証明されていない人体実験中であるということ、その危険性については、事例の範囲ではあるけれど、明らかになっています。

鬼から電話、  
このアプリどう  
思いますか?



# 《会員状況 2018.11.1 現在》正会員 68 名・準会員 126 名・賛助会員 16 名(個人 13 名・法人3名)

◇3,000 円以上寄付者・21 名



\*NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にぽち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へもお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】 ゆうちょ銀行【口座名】子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】00190-6-602187

♥賛助会員♥敬称略 土金百合子・中山真由美・藤原千沙・田中輝子



新鮮こだわり中国料理

同心居



(株)関工務店

●スガハラ印刷



9 月～10 月の動き		— これからの活動予定 —		
○ピッコロ	△K-net、つどいの広場	◆ファミサポ	HS=ホームスタート	HV=ホームビジター
9/1(土)	○ルーム職員会議		11/1(木) 10:00～○港北区地域子育て支援拠点「どろっぽ」へ視察	
9/3(月)	△K-net 運営会議△つどいの広場調整会議		11/2(金) 10:00～○定例会(セミナーハウス)	
9/4(火)	○定例会		14:00～○中学生視察(事務所)	
9/5(水)	◆サブ/アド調整会議		11/5(月) 9:30～ △K-net 運営会議(事務所)	
	○第 3 回介護サポート提供会員講習会①		13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)	
9/6(木)	HV 養成講座①～⑧10/18(木)		11/7(水) 10:00～△中里つどいの広場 (中里地域センター)	
9/7(金)	○第 3 回介護サポート提供会員講習会②		9:15～ ◆サブ/アド調整会議(事務所)	
9/11(火)	12(水)○赤ちゃんのチカラプロジェクト(四中)		11/9(金) 10:00～ △K-net 子育てひろば(アイレック会議室)	
	◆3～4 カ月健診(ファミサポ説明)		11/10(土) 10:00～○ふれあいまつり(コミュニティプラザひまわり)	
9/12(水)	△K-net 中里子育てひろば		11/12(月) 10:00～△お母さんのためのリフレッシュ講座(ストレッチ)	
9/14(金)	△K-net 子育てひろば		11/13(火) 12:30～◆3～4 カ月健診(ファミサポ説明)	
9/20(木)	△K-net リフレッシュ講座/手作りおもちゃ		11/14(水)9:30～ ○養育支援訪問支援者養成講座	
9/29(土)	○支援者交流会(ポーリング)		～22(木)28(水)12/5(水)12(水)16(日)	
10/1(月)	○正会員のつどい△つどいの広場調整会議			
10/2(火)	△K-net 運営会議			
10/3(水)	◆第 2 回保育サービス講習会～11/1(木)まで			
	(ころぼっくる会議室他)			
10/4(木)	◆サブ/アド調整会議			
10/6(土)	○ルーム職員会議/アイレックまつり手伝い		11/15(木) 14:00～○狛江市ファミサポ視察(事務所)	
10/9(火)	◆3～4 カ月健診(ファミサポ説明)		11/20(火) 10:00～○深川北みずべ(江東区)へ視察	
10/10(水)	△K-net 中里子育てひろば		11/21(水)9:30～ △K-net 子育てサポーター養成講座	
10/12(金)	△K-net 子育てひろば		(ころぼっくる子ども会議室)	
10/15(月)	○責任者会議		12/1(土)9:00～ ○ルーム職員会議(事務所)	
10/18(木)	○保育サービス講習会傍聴(文京区アパ'イザ')		12/2(日) 10:30～○第 2 回全体交流会(ころぼっくるホール)	
10/18(木)19(金)	◆ファミサポ・サポーター・セラー全国アドバイザー講習会・交流会全国講習会(品川)		12/3(月) 10:00～○正会員のつどい(けやきホール第 3 会議室)	
			13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)	
10/21(日)	△K-net リフレッシュ講座		12/5(水)9:30～ △K-net 運営会議(事務所)	
10/26(金)	△K-net 子育てひろば		12/6(木) 13:30～ ○支援者研修会	
10/27(土)	HV 東京主幹関東エリアビジターデー(浅草)		12/13(木) 13:00～○サンクスギングディ(シルクホール)	
10/29(月)	○第 51 回理事会		12/14(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)	

公開講座 12/16(日) 14:00～16:00

「精神的な課題を持つ家庭への支援」

田中哲氏(東京都立小児総合医療センター副院長)